

令和6年度に実施した環境の歴史に関する企画展示をバーチャル体験・閲覧できる！
ウェブサイト「未来へつなげ！かわさき環境バーチャル展示室」を公開開始します！

本市ではこの度、令和6年に川崎市が市制100周年を迎えたことを機に同年に開催した環境の歴史に関する企画展示「川崎の発展と環境の歴史を振り返り未来を考える企画展」をデジタル化したウェブサイトを作成し、11月20日（木）から公開開始します。本サイトは、未来の環境について考え、行動するきっかけを作ることを目的として、川崎市が所蔵している写真等から環境の歴史を振り返るもので、ウェブサイト上で時間や場所を問わず展示のバーチャル体験・閲覧が可能です。今後、本ウェブサイトを用いた出前授業を小学校等で実施するなど環境教育・学習に活用していきます。

公開日 令和7年11月20日（木）

サイト URL <https://www.digital-archive-env.city.kawasaki.jp/virtual-exhibition-room/>



バーチャル展示室への
アクセスはこちら



バーチャル展示室の画面

○川崎の発展と環境の歴史を振り返り未来を考える企画展とは

市制100周年を機に、令和6年7月から令和7年4月にかけて、川崎市の発展や、本市の環境を取り巻く歴史を振り返り、市民の環境に対する誇り（環境シビックプライド）を育み、脱炭素社会の実現など未来に向けた行動を考えるきっかけとすることを目的に、企画展示キャバンを市内4カ所（かわさき宙（そら）と緑の科学館、富士見公園、麻生市民館、カルツかわさき）で実施しました。全会期の来場者数は約2万8千人となり、多くの方に御来場いただきました。



企画展の展示の様子

01 3Dで展示会場を歩き回れる

足元のポイントを押して会場内をまるで歩いているかのように観覧いただけます。展示に立っているピンを押すことで、内容の詳細を読むことができ、関連資料へのリンクも記載され、さらに詳しい資料へ簡単にアクセスが可能！



02 アクション展示の体験

のぞき込むことで昔の川崎市の写真を見ることのできるルーペや、めくることで川崎臨海部の埋め立ての様子がわかる体験型展示（アクション展示）を疑似体験可能！



03 みんなで投票しよう！

展示を見て、未来の環境のために自分たちができることを考え、投票できます。投票の結果は即時反映されます。



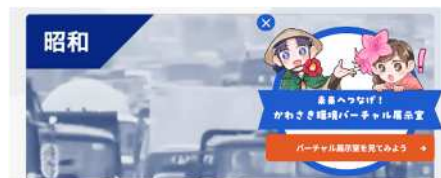
04 パネルはデジタルブックでも閲覧可能

ウェブサイト上の各ユニットの展示パネルはデジタルブックで閲覧が可能！PDFとしてダウンロードをすることもできます。



05 川崎市デジタルアーカイブ※からのアクセスも便利！

デジタルアーカイブのトップページにある、バーチャル展示室のアイコンをクリックもしくはタップで簡単にアクセス可能です。



○川崎市デジタルアーカイブとは

市制100周年を機に、川崎の環境を取り巻く歴史に関する資料（写真）をデジタル化し、アーカイブとしてまとめたウェブサイト（令和6年11月20日公開）。掲載データは、環境総合研究所所蔵写真、過去の市政だよりのスクラップ記事（環境関連）、市民ミュージアム所蔵写真。



問合せ先

川崎市環境局環境対策部地域環境共創課 西村
電話 044-200-2527